

報道機関 各位

2022年12月26日
学校法人 国際医療福祉大学

次世代 AI 医療機器の産学連携を目的に カルディオインテリジェンス社と業務提携

学校法人国際医療福祉大学はこのたび、ヘルステックベンチャーの株式会社カルディオインテリジェンスと、産学連携を目的とした業務提携契約を締結したことをお知らせします。

■業務提携の概要について

本提携は医療に貢献できる AI の具現化・普及を目指すカルディオインテリジェンス社と本学の相互発展を目的としたものです。実施する内容は、先進的医療の提供を掲げる本学グループの医療機関における AI 医療機器の実証検証や次世代 AI 医療機器開発における連携となります。



カルディオインテリジェンス社との提携により、同社が開発した製品「長時間心電図解析ソフトウェア SmartRobin AI シリーズ」における心臓病の早期発見のための性能向上と普及が可能になることが期待されます。今回の連携を通して、カルディオインテリジェンス社は医療機器をより医療現場で使いやすく、より多くの患者さんへ届けられる仕組みづくりを実施します。

■本学およびカルディオインテリジェンス社が解決したい社会課題

不整脈の中でも心房細動は脳梗塞の主な原因とされ、日本だけでも心房細動患者が 100 万人以上、そのうち未診断のままとなっている患者は 70 万人以上いるとされています。心房細動は長時間心電図検査などによる早期診断・治療により予防が可能な一方、循環器非専門医にとっては発見が難しく、心電図解析に多くの手間と時間を要するなどの課題があるのが現状です。

この課題を克服するため、カルディオインテリジェンス社は医療者が臨床現場において役立つ AI ソフトウェア医療機器を追求し、AI を用いた長時間型心電図自動解析システムを開発、2022 年 2 月より SmartRobin AI シリーズの製造販売を開始しました。



本学とカルディオインテリジェンス社が協力し、一人でも多くの患者さんが心臓病診断の機会を得られるよう、製品開発および社会実装に取り組んでいます。

■SmartRobin AI シリーズについて

本製品は、長時間心電図検査における心房細動の検出をスピーディーに行うプログラム医療機器です。心電図データをクラウド上にアップロードするだけで、24時間分の心電図波形で約5分と即時に自動解析を行い、心房細動を特定します。波形データ上で心房細動/洞調律を色分け表示するため、非専門医でも一目で心房細動がわかる仕様になっています。本製品は、発売後すでに多数の医療機関に導入され、長時間心電図検査における課題解決とともに不整脈診断をサポートしてきました。

製品 HP : <https://www.smartrobin.info/>

※ 医療機器認証番号 : 302AHBZX00026Z00 販売名 : 長時間心電図ソフトウェア SmartRobin AI シリーズ ホルタ解析装置用プログラム SmartRobin は株式会社カルディオインテリジェンスの登録商標です

<国際医療福祉大学について>

1995年に国内初の医療福祉の総合大学として開学。栃木県大田原市、千葉県成田市、東京都港区、神奈川県小田原市、福岡県大川市の5キャンパスに医学部や薬学部、医療福祉学部など10学部25学科を持ち、大学院生を含め約1万人の学生が学び、臨床に強い医療人を育成しています。医学部の本院である国際医療福祉大学成田病院（千葉県成田市）や国際医療福祉大学三田病院（東京都港区）など6つの附属病院と、約60のグループ関連医療福祉施設が緊密に連携して、先進的な医療の提供に取り組んでいます。

<カルディオインテリジェンスについて>

技術革新が起こりにくかった心電図をはじめとする医療検査の領域でディープラーニングを用いることで、飛躍的にAIによる解析サポート能力を高め、世界中の医療従事者に高度な解析技術をもたらすことを目指すヘルステックベンチャー。AIを用いた医療技術を普及させ、医療者の負担を減らすデジタルトランスフォーメーションを実現するため、医師・AIエンジニア・IoTスペシャリストなどの複合領域の専門家で構成されたプロフェッショナル集団です。

会社 HP : <https://www.cardio-i.com/>

■本件に関する連絡先■

国際医療福祉大学 担当 : 廣瀬・赤津

E-MAIL : press@iuhw.ac.jp

株式会社カルディオインテリジェンス 広報担当

E-MAIL : contact-ci-info@cardio-i.com